

TUNAGの登録を！



国労西日本

国労西日本本部

NO. 416

発行責任者 植田 重信

編集責任者 大北 真也

国労西日本HP



国労西日本

検索



TUNAG

TUNAGを利用中
組合員の皆さん登録しよう
登録は西日本本部または地方本部へ

本部が勧める情報発信アプリ

TUNAGを登録しよう！

全国の運動が一目でわかる！



現在、
国労本部
が勧めて
いる情報

発信アプリ「TUNAG（以下ツナグ）」を導入し、全国の運動や各機関の機関紙等が見れる状態になっています。

この間、登録者数を増やそうと、各地方本部等で行なわれてきました。徐々に地方においても投稿ができる方も増えてきています。

登録はエリア・地本へ

デジタル化が進み
さまざまな情報が携

携帯電話へ移行する流れが強まっています。

国労内でも、本部の機関紙をツナグへ移行する方針が示されています。携帯電話を保有していない、または登録しない組合員については、地方本部がデータをダウンロードし、印刷して本人へ渡すという形に変更されます。ぜひ登録をしない組合員は、早めの登録をお願いしています。すでに登録しているものの、閲覧をしていない方は、ぜひアプリを開いて確認するようにお願いいたします。

うれしいサービスも



ツナグでは曜日によってセブンイレブンの割引券の抽選があります。

コンビニで使える割引券のほか、映画館やカラオケの割引券、牛丼チェーン店の松屋で利用ができる金券も継続して幅広く提供がされています。さらに利用者向けの特典内容も様々な施設などが順次拡充されています。

仲間との繋がりを

全国単一組織であっても、全国の仲間が何をしているのか、どのような運動をしているのかは、なかなか目に触れる機会がありません。しかしツナグでは、その行動を投稿することによって、各地の運動をよりわかりやすく確認することが出来ます。

「意趣返し」（いしゅがえし）とは、「過去に受けた恨みや仕打ちに対して、仕返しや報復をする」という意味。最近、高市内閣の築和生農水大臣が5月、地元の前野の自民党の会合で「那須川川市」と那須川町の道路予算を大幅にカットした」と発言、理由として「首長が自民党の国會議員はいらないという行動をとった」と説明していたとのこと。事実、那須川川市は63%減、那須川町は54%減と大幅に予算が削減された。2月の衆議院選挙で首長が築氏を応援した那須町は34%増、那須塩原町は11%増と、これぞ「意趣返し」と言わんばかりの「見事な報復」をやったのけた。双方は否定しているものの、今年度予算が決まる前の2月中旬には国交省に圧力をかけたと言われている。

元を正せば過去に1、700万円を超える「裏金」を懐に入れ、有権者の心が離れ小選挙区で落選、比例で辛うじて当選を果たした高市首相お気に入りの人物が、税金をも私物化し、行政を歪める行為を自慢げに語るなど、政治家として、そして人間としても失格ではないのか。これが情報に載るころには、大臣、または国會議員の職を辞することになっていくだろう。今回のことは長年の自民党政治の縮図ともいえる。



話は変わるが、「キャンディーズ」「ピンクレディー」「ガッチャマン」「デビルマン」平成時代に「何ですかそれは」と言われ、「ちいかわ」「ラブブ」に「それなんや」と言い返す。昭和のおっさん。「時代遅れの男になりたくない」……（能）

生活が出来る期末手当の支給を！



秋 国 10月9日に
 各 社 2026年度に
 末 手 当 獲 得 向 け 、
 一 斉 申 し 入 れ を 行 な
 い ま し た 。 (西 日 本 会
 社 は 年 間 臨 給 の た め
 申 し 入 れ は あ り ま せ
 ん) 。
 よ っ て 家 計 は 一 層 厳
 し く な っ て い ま す 。
 給 料 は 増 え な い 一 方
 で 物 価 は 高 騰 し 、 割
 引 シ ー ル を 待 っ て か
 ら 購 入 し た り 、 品 数
 を 減 ら し た り 、 生 活
 を 維 持 し た り 、 娛 楽
 を 我 慢 し た り な ど し
 て 生 活 し っ て い る の が 現
 状 で す 。



秋季年末鬭争

年末手当獲得に向けて一斉申入れ

10月9日要求提出目

社では低水準の賃金、
や手当が要因となり、
若い世代の退職が止
まらない深刻な局面
にあります。現場を
支える仲間が安心し
て働き続けられる環
境づくりは、もはや
急務となっ
ています。

取組んだ生活実態が、
アーンケート調査では、
期末手当の使途につ
いて「毎月の赤字補
てん」との回答が最
も多くなればまし
た。賃金が低すぎて
通常の給与では生活
が維持できない、こ
れが現場の切実な声
です。現場の切実な
プがあらわとしてい
追いつくことのない
世の中のもの価上昇
各種値上げの実感
賃上げの実感が得ら
れない状況が続いて
います。

貨物会社や関連会

10月9日貨物会社申し入れ

更新な進化を目指すして設定した目標数値にも届かないものとなっており、中期経営計画両方のものが限られている。賃金においては、今年伸びては、14.10月の伸びの実績、夏季手当においては、18.9か月分伸びては回答したものの労務費率には大きく超過し、夏季手当となれば、物価変動を押し止めた生活改善には超過しものとなっており、職種で異なる賃金に象徴する社員モチベーションは低下し、失望と落胆が広がっている。

安全衛生に働く社員の生活実態は「2005年年度末・生活実態調査（社研調査）」に基づいた「毎月のお金生活」が平均31.05円となっている。生活改善については「生活向上計画」/「病気・高齢の働き方」/「車での通勤」による回答が大半を占めて、健康の生活改善については、「不満定」「やや不満定」との回答は、49.01%と半数が何らかの不満を持っており、賃金会社社員が厳しい生活実態の中で、年末半ば頃までなくならない生活態であることが明らかとなっている。

人域と若くして大規模な企業で人手不足が顕在化し、運輸業界ではバス、タクシーをはじめ他の教育業界にも波及している。国土交通省が2023年1月に行った調査によると、全国172事業所で「事業費が割増しで足りない」と感じる運転士不足が1割以上に上り、地方には1割に減額しても不足を感じる「状況ではない」としていることから、今後の人材の確保が事業継続に計り難い課題の一つであることが伺える。

バスはエネルギー価格一価格の上昇や不安定な需要、営業費の高騰は避けられないものの、省燃費型のバスへ移行し、通算で安定な乗客数と乗客体当たり収入を確保し収入の増加に向け、経営利益は単体30億円・連結50億円を見込むと、設備投資も268億円を計画していることから、これは大規模なバスで大きな労務コストを、価値増大に繋げたい生業を強いられる現状を示すべく改善する。今年末まで主要の路線網を改善することにより、年末まで安心して生活できる労働環境、能力ある労働者を示すことが経営者から求められている。

以上を踏まえ、「2026年度年末手当」の支払いについて、以下の通り申し入れを行うので、誠意ある団体交渉で対応し、要求に応えること。

E

1. 支払いは、2026年12月1日現在の基準内資金3.0億分とする。
2. 支払日は、2026年12月4日とする。
3. 原価率、成算率の支払い条件について大幅に改善すること。
4. 支払いがないことは公平、公正に行い、社員間、組合間差別は絶対に行わないこと
5. 55歳到達時に人事制度によって資金削減措置を受けている社員については、55歳到達の基準内資金を基礎に、その後の昇給額、ペーパー額を反映させた算定基礎額とすること。
6. 奨学資金及び臨時社員についても、社員と同様の取り扱いとすること。

以上

日本貨物鉄道株式会社
代表取締役社長 大創 新 郎

「2026年度年末手当」の支払いに関する申し入れ

ロシアのウクライナ侵襲が長期に及ぶなか、アメリカはイランの核保有を巡り先制攻撃を開始し半年が経過するも攻撃の応酬は未だに続いている。国連憲章と国際法を踏みこじる攻撃は内外から批判を浴び、国連や各国からは傍若無人なトランプ政権に対し懸望が集中し、NATO 加盟国も非力な姿勢を示すなど、力による支配に同調するトランプ政権は世界から孤立を深めている。

[illegible]

資物会社は「J 異物ダブリング規則(2010)」を規定し、投資先は2011年から10年度で6020万円の目標を立てると、老朽設備を含め、香港に計けた基礎づくりに積極的に取り組む。「2005年度実績」は湖越で14年度、単年度では5年度に当分の数値となった。

資物会社の経営実績は、電力営業と車両修繕費などのコストが運転収入を上回る状況が続いており、設備更新の増加に伴うコスト増が収益に転換しては来ない。また、電力営業事業の海外子会社への設備は連年赤字で、設備更新から発生する固定資産減価償却費、そのうち大半、同様に連年赤字で、設備更新から発生する固定資産減価償却費を上げることと鉄道事業の営業損失を吸収する経営を推し進め、実質的には不動産営業をはじめとした鉄道事業の収益に依存し続けている。経営を改善することと事業費の削減を都度行っている。

資物会社の2016年経営計画は、「中国投資計画(2016)」において、海外投資先への



障がい者の方も自由に利用？
全然そんなことないですよ

駅を見ると「駆けつけ対応駅」という名の無人駅が相次いでいます。2022年に国土交通省は「駅の無人化に伴う安全・円滑な駅利用に関するガイドライン」を公表しています。望ましい無人駅のイメージが例で示されていますが、そのようになっているとは到底思えません。改札の無人時間帯も増え、目の不自由な方はインターホンもどこにあるのか視認が困難であり、耳の不自由な方はインターホンを押しても相手から通話によけられるか不安です。安全の最優先で安全の確保をお願いします。



関連会社にも申し入れ